

2018(平成30)年度 西南学院大学 免許状更新講習 開設一覧

※7月31日「子どもの心の理解とその対応ー教育相談の基礎から応用までー」のみ**選択必修**

講習日	受講対象者	募集人数	講習の名称	講習の概要	到達目標	評価方法	担当講師	会場
2018/7/20	中学校・高等学校教諭(英語)	30人	【選択】 英語教育のためのジャンル分析入門	英文を読む・書く際、英語の「慣習」を理解していれば効果的に作業を行うことができます。ネイティブスピーカーは無意識にこうした慣習を習得していますが、英語学習者は、ジャンル分析を行うことによって英語の慣習を効果的に学習することができます。本講習では、ジャンル分析を行ったことがない方を対象にジャンル分析とは何かを紹介し、実際にジャンル分析を行っていただきます。更に、英語授業におけるジャンル分析の応用例を紹介します。授業はすべて英語で行われます。	①ジャンル分析について理解し、英文テキストを使って実際に分析を行う。 ②ジャンル分析を通して、それぞれのコミュニケーションで用いられている英文の慣習を認識し、理解を深める。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	リチャード ホドソン (文学部准教授)	西南コミュニティーセンター 2階 プロジェクトルーム
2018/7/24	中学校・高等学校教諭(英語)	30人	【選択】 英語科教員のためのスキル養成講座	中学校、高等学校の英語科教員にとって必要なスキルのうち英語学力の評価法について取り上げる。英語学力の測定と評価に役立つ基本的な概念を理解していただくとともに、テストの質的検討をする際に役立つ具体的な分析法を習熟していただく。	①教育測定・評価の基本を理解し具体的な分析に応用できる。 ②テスト理論の基本を理解しテスト作成と分析に応用できる。 ③英語テストの分析と改善方法を自分で考え実施できる。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	伊藤 彰浩 (文学部教授)	西南コミュニティーセンター 2階 プロジェクトルーム
2018/7/30	幼稚園・小学校教諭、養護教諭	25人	【選択】 子どもと家族を支える教員の役割ー福祉的視点からの再考ー	子どもと家族の今日的課題について福祉的視点から理解を深め、教員としての役割を再考することを目指す。講習では、児童虐待、子どもの貧困、発達障害等の児童福祉問題の現状と課題および支援の実際について、ソーシャルワークの知識・技術をふまえて概説する。また、具体的な事例をもとに、グループでの検討を行う。	①子どもと家族の今日的課題を理解し、教員の役割を再考することができる。 ②教育と福祉の連携の可能性を探求し、教員の専門性を考察することができる。 ③グループワークに積極的に参加し、個々の教育上の課題を明確化し、ソーシャルワークの知識を教育支援に活かす可能性を探ることができる。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	山本 佳代子 (人間科学部准教授)	西南コミュニティーセンター 2階 プロジェクトルーム
2018/7/31	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 教諭	30人	【選択必修】 「子どもの心の理解とその対応ー教育相談の基礎から応用までー」	心がどのように成り立ち、人格形成にどのように影響を及ぼすのか概観する。そして、心の危機とは何か、人はどのようにして不適応に陥るのかも講義する。そして、教育相談の基本として、傾聴、受容、共感の基本技法を振り返りどのような効果が子どもたちにもたらされるのか。そして子どもたちをどのように支援していくのかも講義する。また、講師が対応し事例を基に演習を行う。そして最後には支援者の支援を講義する。	①人格の形成を知る。 ②教育相談の基本を知る。 ③心の支援の基本を知る。 ④支援者のメンタルヘルスについて理解する。	筆記支援を行い、総合的に評価する。	浦田 英範 (人間科学部教授)	西南コミュニティーセンター 2階 プロジェクトルーム
2018/8/1	小学校教諭、中学校・高等学校教諭(理科)	15人	【選択】 身近なサイエンス:光と色の科学から猫の科学まで	理科離れが叫ばれている昨今において、児童・生徒が興味を持つ話題を提供することは重要である。本講習は、身近なものに焦点を当てて、実習・観察を通して、理科に親しむためのテーマを見つけるヒントを得ることを目的とする。具体的には次の4つのサブテーマで講習を行う。 (1) 光と色の科学: 最初に、ヒトが色を認識する仕組みについて実験を交えながら解説する。続いて、分光器を用いた太陽光や照明などの観察実験を通して、原子や分子の性質について解説する。 (2) シャボン玉の科学: シャボン玉ができてから割れるまでの色の変化と膜厚の変化を、可視分光器を用いて観察する。 (3) 電子顕微鏡の観察実習: 走査型の電子顕微鏡を用いてアリなどを観察する。 (4) 猫の科学: 相島のネコの遺伝子解析を例にネコの社会学を解説する。 尚、本講習の内容の約50%は、以前に開講した「ミクロの世界の探究」と同じであることに留意する。	4つのサブテーマの講習を通して、児童・生徒が理科に親しむためのテーマを見つけるヒントを得ることを目的とする。	受講態度、実験・実習への参加状況、および筆記試験により総合的に評価する。	松村 敬治 (人間科学部教授) 塩野 正明 (人間科学部教授) 山根 明弘 (人間科学部准教授)	5号館3階 305教室 (理科教室)
2018/8/3	中学校・高等学校教諭(英語)	30人	【選択】英語教育におけるクリティカル・シンキング養成講座	中高の英語教育において、互いに平等な立場でディスカッションし、物事を多角的・多面的に吟味し見定めていく力(いわゆる「クリティカル・シンキング」)を育成する必要性が高まってきています。この講習では、アメリカ文学の短いテキストを英語教材として用いて、生徒の語学力と文化・文学への理解を高めつつ、生徒同士の対話を促す方法の具体例を示します。また、授業を民主的に運営し、生徒の批判的思考力を養成する際の問題点を話し合い、ディスカッション後の結論の引き出し方と生徒に対する評価方法を考えます。	①アメリカ文学の展開について理解し、短い文学作品を用いて英語教育に応用可能な比較、分析を行う。 ②クリティカル・シンキングの意義を理解し、授業でも応用可能な生徒同士のディスカッションを促す方法を身につける。 ③生徒のクリティカル・シンキングを養成し、授業内での民主的活動を実現するためのTeaching Philosophyを書き、それを具体的なメソッドと結びつける。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	藤野 功一 (文学部教授)	西南コミュニティーセンター 2階 プロジェクトルーム